

語り継ぐ東日本大震災

「いのちの絵本」朗読会

～音楽とともに想いをよせて～

【日 時】平成29年3月11日(土)

13:00開演(12:30開場)

【会 場】さわやかちば県民プラザ ホール

【定 員】450名 ●参加費無料

人は人を想うこと
人に想われることで
生きていけるのです。



《朗読》

木村 悠方子



《朗読》

村上 信夫



《揚琴演奏》

金 亜軍

岩崎書店 いのちのえほん22「ひまわりのおか」より
絵・松成 真理子 文・梶方 丹

主催：一般社団法人 三月のひまわり 共催：千葉県教育委員会
後援：柏市 柏市教育委員会 柏商工会議所 柏市私立幼稚園協会 株式会社 バイエフエム

語り継ぐ東日本大震災『いのちの絵本』朗読会

《朗 読》

きむら まさこ
木村 悠方子



「ことのは語り」として、講演で全国を回り、母親が心に届く言葉(ことのは)を子どもに語りかけること、自尊心を育むことがいかに大切かを伝えている。

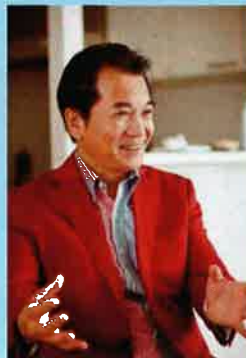
医師の日野原重明先生の『10歳のいのちの授業』にも協力。

一般社団法人「三月のひまわり」顧問として東日本大震災の被災地復興支援にも尽力。

<http://kimuramasako.com>

《朗読・対談》

むらかみ のぶお
村上 信夫



元NHKエグゼクティブアナウンサー。

2001年から11年に渡り「ラジオビタミン」や「鎌田實いのちの対話」などNHKの「声」として活躍。

現在は全国で講演会や「嬉しい言葉の種まき」をしながら文化放送『日曜はがんばらない』月刊『清流』連載対談などで新たな境地を開いている。

「ことば磨き塾」主宰。

<http://murakaminobuo.com>

(撮影：鶴崎 燃)

《揚 琴》

きん あぐん
金 亜軍

上海生まれ。7歳から揚琴の世界に入り、14歳で中国デビュー。90年来日後、揚琴伝来の旅シリーズコンサートを日本各地で開催。「揚琴独奏」という新たな芸術領域を開拓した演奏家として注目される。飛鳥Ⅱ世界一周クルーズに出演。

<http://youkin.com>



《合 唱》



♪ジュニアコーラス・シャイン

2013年結成。現在4年目。地域のイベント、音楽フェスティバル等への出演や、高齢者施設訪問演奏、柏市合唱連盟主催「柏市合唱の集い」参加が主な活動。

♪フィオーレ

2004年に結成。現在12年目。柏市合唱連盟所属。地域イベント出演や、高齢者施設での演奏会など開催。

《特別ゲスト・対談》

ほんだ とよこく
【本多 豊國】

さいとう とみじ
【齋藤 富嗣】

墨絵画家。絵本作家。1964年より本格的に絵画制作活動を開始。1987年イタリア・ボローニャ国際絵本原画ビエンナーレ入選を皮切りに次々と欧州で絵本の賞を受賞。東日本大震災の震災体験絵本『トミジの海』も手掛ける。
<http://www.toyokunihonda.tokyo>

石巻市鮎川浜在住。金華山沖でワカメ養殖の漁師として働きながら、海産物の直売所も営み、震災前は金華山で民宿も経営。震災後、金華山沖でのワカメ養殖を再開し、復興の足掛かりとして「金華山わかめ」他、金華山沖で獲れた海の幸の販売を「潮風商店」で開始している。
<http://www.shop-ayukawa.com>

★一般社団法人 三月のひまわり

東日本大震災後、全国各地で朗読会や演奏会を通し「震災を風化させない」「伝えていく」と同時に『命の大切さ』『親の愛』という大切なメッセージも伝え続けている。

◆応募期間◆

平成29年2月5日(日)～2月15日(水) 当日消印有効

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

◆申込方法◆

往復はがき又はEメールにて代表者の『住所・氏名・電話番号 参加人数、返信用宛先』を明記の上、下記住所までご応募下さい。

＊年長児童以上～全対象

通知については2月下旬から3月上旬までに通知致します。

入場券として、公演当日は、返信はがき・返信メールをプリントアウトしたものを、必ずご持参下さい。

【往復はがき】

〒270-1167 千葉県我孫子市台田 4-3-17

三月のひまわり事務局

『いのちの絵本』朗読会 宛

【Eメール】

info@3himawari.com

◆お問い合わせ◆

一般社団法人 三月のひまわり 担当：星野 真弓

TEL 03-5652-1561 (株)スターフィールド内)



【さわやかちば県民プラザ】

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉 4-3-1

TEL 04-7140-8600 (代表)

お越しの際はできる限り公共交通機関のご利用をお願い致します。